



日本共産党 都議会議員 Japanese Communist Party

福手ゆう子都政レポート

2021年8月7日号 NO.176

福手ゆう子事務所：文京区白山3-2-5

☎03-3814-1076 (お困り事の相談はこちらへ)

コロナ封じ込め命を守る都政へ 今からでも五輪中止を

東京都は7月26日、都内の医療機関に対し、「救急医療の縮小停止、手術の延期、一部診療科の停止、診療機能の縮小」など、通常診療を制限しコロナ病床確保するよう要請しました。

また、政府は3日、過去最高の感染拡大で病床のひっ迫がおきたことから、重症者以外の原則「自宅療養

の政策を打ち出しました。

都議選後の最初の臨時都議会は7月23日、新規感染者が2000人台に突入しようかというなか、五輪開会日と同日に行われました。議会での「知事発言」は、コロナ感染より先に五輪についてこう言及しました。「語り継がれる大会を実現することが、国際社会に東京のプレゼンス(存在感)を押し上げる：こうした東京を作り上げるためにもコロナを一日も早く収束させなければならぬ」と。菅首相も小池都知事も過去最悪

の感染拡大の危機感が全く共有されていません。命と健康、暮らしや営業を守る政治の責任をしっかりと果たす政治の転換が求められています。

日本共産党都議団は臨時議会で、地方自治法に則って、6・7月に知事が議会に諮らず決定した7585億円の2つの補正予算についての審議

動き出している「環状3号線道路」 区民の願いに反した計画中止を

東京都は2025年までの事業化に向けて、環3道路計画を進めています。私は2日、原田あきら都議(杉並選出)、板倉美千代区議と都建設局に現状を聞き取りました。都が1000万円で委託した調査(地質・地下水位)は一部終了しています。今後、丸の内線交差や坂が多い関口1~小石川4区間に、トンネル等の構造物や道幅などの具体的な検討へ動くことが予想されます。



を求める動議を提出し、立憲や無所属会派の5会派37名が賛成しましたが、自民・公明・都民ファアなどの反対で否決となりました。党都議団は、第2回臨時都議会の速やかな招集を求めました。

デルタ株による急拡大に対応するには、ワクチンと同時にPCRの大規模検査、自粛とセットで十分な補償、医療への支援、そして今からでも五輪中止を決断しコロナ対策に全力で取り組むことを追及していきます。